

# 組合だより

【 第305号 令和元年11月 日本羊腸輸入組合 】

## 理事会等

### ○10月30日 令和元年度第2回理事会

組合事務所会議室において、理事7名・監事2名が出席し開催されました。

主な議題は、「4～6月期の業務執行状況について」、「輸入割賦課金に関する組合員からの情報開示要求について」、「INSCA Semi-annual meeting 2019の概要報告について」です。

## 事務局

○天然ケーシングの消費税軽減税率適用に関して、組合員からの2件の問合せにお答えしました。

○天然腸輸入時の容器包装に関する組合員からの問合せにお答えしました。

○小規模天然ケーシング事業者向けのHACCPの考え方を取り入れた衛生管理のための手引書（案）を厚生労働省食品監視安全課HACCP企画推進室に提出しました。

○中国におけるアフリカ豚コレラの発生に伴う輸入検査対応の強化について、動物検疫所担当課と意見交換を行いました。

## 統計

\*統計の詳細は組合ホームページで御確認下さい。

### 【財務省貿易統計】

平成31年9月の天然ケーシング輸入量は、次のとおりです。

- ・総輸入量 343.7t(前月比△29.4t、△ 7.9%/前年同月比△ 35.1t、△ 9.3%)
- ・中国原産 205.7t( " △59.9t、△ 22.6%/ " △ 17.2t、△ 7.7%)
- ・豪州原産 76.1t( " +46.8t、+159.8%/ " △ 18.5t、△19.6%)
- ・NZ原産 53.8t( " △15.6t、△ 22.4%/ " △ 3.7t、△ 6.4%)

【ソーセージ生産量（日本ハム・ソーセージ工業協同組合調べ）】

平成31年8月のソーセージ生産量は、次のとおりです。

- \*ソーセージ類合計生産量 : 26,318.1 トン(前年同月比:100.0%)
- ・ウィナーソーセージ : 19,551.6 トン( // :100.9%)
- ・フランクフルトソーセージ : 3,465.8 トン( // :97.3%)

HP更新内容（統計関係を除く）

- 厚生労働省からの「10月の年次有給休暇取得促進期間」の周知依頼
- 公正取引委員会、中小企業庁からの「下請取引適正化推進月間の実施」の周知依頼
- 動物検疫所からの「中国におけるアフリカ豚コレラの発生に伴う輸入検査対応の強化」の情報提供

参考情報・お知らせ

- INSCA/ISWGによるASFウィルス不活化の研究試験の結果が取りまとめられました。この研究試験のための費用は、各会員企業及び当組合を含む各国業界団体が負担・拠出しています。  
ISWGから提供された報告書は、内容等を確認した上で11月中旬に組合HPの会員ページに掲載する予定です。

今後の主な予定

- 11月 5日(火) 創立記念日（臨時休業）
- 11月 5日(火)～9日(土)  
加工資材等安定確保対策事業のスペイン市場調査
- 1月15日(水) 令和元年度第3回理事会／令和2年賀詞交歓会
- 3月18日(水) // 第4回理事会

以上